

# 指定研究計画書

## 1 研究主題名

コミュニケーション能力をはぐくむ指導の工夫  
～伝え合おうとする積極的な態度を喚起する活動の実践を通して～

## 2 研究主題設定の理由

本市では、小学校英語教育課程特例校事業として、「児童生徒の生きる力の育成及び国際化の時代に必要外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むこと」を目的とし、各小学校において英語教育を実施している。本校では、HRTとALTのチームティーチングによる指導を行い、児童も英語の時間を楽しみにしており、意欲的に参加している。

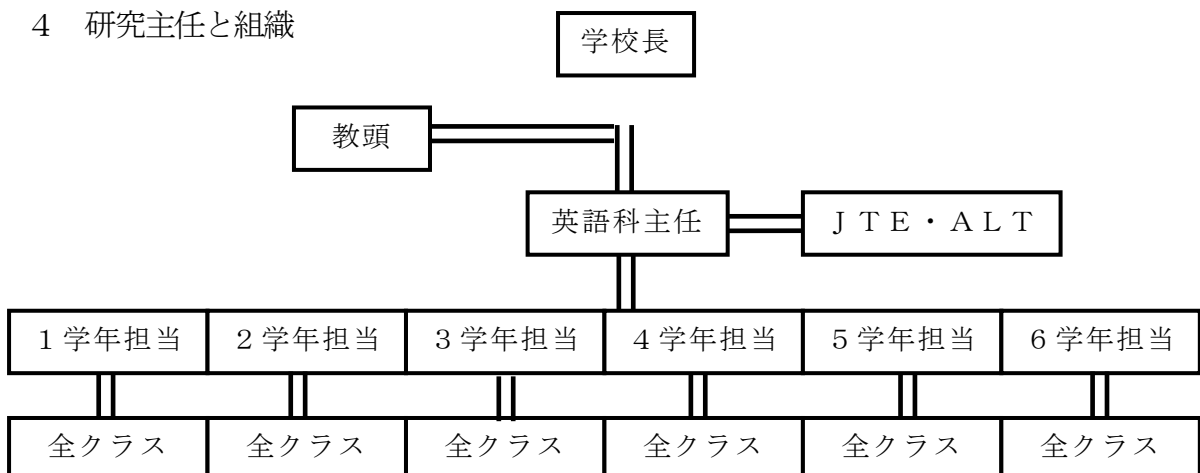
授業では発達段階に応じた語彙の獲得や挨拶、簡単な日常会話のスキル、歌やゲームなどを通じた楽しい英語に加え、学校行事や他教科と関連させたクロスカリキュラム的な方法で外国語への興味関心を高めてきた。しかし、このような活動だけでは与えられた形式をただ声に出しているだけで、思考力をあまり働かせなくてもできてしまう。また、語彙の獲得に個人差が見られることも課題として挙げられてきた。そこで、児童が潜在的に持っている「友達と気持ちを伝え合いたい」という積極的な態度を喚起する授業の工夫を本年度も継続して行うことで学びの質を向上させ、語彙の獲得やコミュニケーション能力の素地の育成につなげていく。さらに、伝え合おうとする積極的な態度を喚起する言語活動の充実を図り、相互交流のあるやりとりを工夫することで、児童の外国語活動におけるコミュニケーション能力の素地を育成する。

そこで、本年度は様々な指導法や体験的な活動を通しての言語の習得を行いながら、英語に親しみ身近な日常会話の場の設定ややりとりの工夫を行っていく。本校では、ゴールを見据えたプランニングを作成している。授業計画の段階からHRTとALTが連携して単元ゴールを設定しスモールステップで小単元のゴールを設定しコミュニケーション能力の素地の育成を目指している。また、授業内だけでなく休み時間や給食時間、クラブ活動等においてもALTとの関わりを通して日常的に英会話を楽しむ児童を育てていきたい。本年度もこれまでの成果をベースにして、積極的にコミュニケーションを図り、伝え合おうとする積極的な態度喚起する活動の実践を目指していきたい。

## 3 学年・領域

英語科(全学年)

## 4 研究主任と組織



## 5 年間研究計画

	計画内容
一学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語の時間割スキル ○校内研修(英語の授業の進め方・年間計画表)</li> <li>○英語の授業スタート(4月12日～)</li> <li>○小学校英語スキルアップ研修会への参加</li> <li>○授業力アップ研修会への参加</li> </ul>
二学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校英語スキルアップ研修会への参加</li> <li>○形成評価的評価(低学年・中学年)</li> <li>○児童英検実施(高学年)</li> </ul>
三学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実施報告書まとめ</li> <li>○次年度の計画</li> </ul>